

令和6年病害虫防除指導情報 第2号

作物名：トマト・ミニトマト 病害虫名：トマトキバガ

海外侵入害虫トマトキバガの診断と防除対策について

1 発生状況

(1) トマトキバガは中南米原産の害虫で、2006年のスペインへの侵入後、世界的に分布を拡大している。数年前から中国及び台湾の近隣国でも発生が認められ、国内では2021年の熊本県での初確認後、発生の拡大が続いている。



トラップに誘殺された成虫

(2) 本県での発生は、前年に4市町でトマト及びミニトマトで確認された。本年も前年と同様にフェロモントラップによる成虫の誘殺が認められており、被害の発生が予想される。

2 被害と診断

(1) 幼虫は葉の内部に潜り込んで食害し、食害部分は表皮のみを残して白変する。形状は大小様々な形をした袋状で、古くなると褐変した外観となる（写真1・2）。

(2) 本県のトマトでは袋状に潜葉する害虫種は確認されておらず、上記のような食害が認められた場合は、トマトキバガと判断できる。また、食害部を観察すると食入部に糞の集積が見られ、本種の診断の目安となる（写真3）。

(3) 多発すると株全体が枯れ上がり、果実にも食入して腐敗を生じさせるなど、従来の害虫種には認められなかった被害を出すことが本種の特徴と考えられる（写真4・5）。



写真1 幼虫の食害葉



写真2 古くなった食害葉の外観



写真4 多寄生株の外観と被害果実



写真3 幼虫の食入痕と糞の集積(丸印)



写真5 多発ほ場の外観と被害果実(ミニトマト)

3 防除対策

- (1) トマトキバガは増殖力が高く、多発した場合の防除が困難となることから、発生初期の防除が極めて重要となる。ほ場をよく観察し、トマトキバガとみられる食害が認められた場合は、下表を参考に直ちに薬剤散布を行う。薬剤散布後もほ場を観察し、新たな食害が見られた場合は再散布して蔓延を防止する。
- (2) 本種を対象とした薬剤散布を実施した場合は、一部の薬剤を除き、オオタバコガの防除は不要である。また、同時発生するアザミウマ類及びコナジラミ類の適用のある薬剤を選択して効率的に防除する。
- (3) 周辺ほ場で被害が認められるなど本種の発生が懸念される場合は、上記(2)と同様の考え方で予防的に防除を実施する。

トマトキバガの適用薬剤一覧（茎葉散布剤）

令和6年5月15日現在

IRAC コード	系統名	農薬名	希釈倍数	使用回数	使用時期	登録作物		適用病害虫				
						ト マ ト	ミ ニ ト マ ト	ト マ ト キ バ ガ	オ オ タ バ コ ガ	ア ザ ミ ウ マ 類	コ ナ ジ ラ ミ 類	ア ブ ラ ム シ 類
28	ジアミド系	ベネビアOD	2,000倍	3回以内	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○	○
		ヨーバルフロアブル	2,500倍	3回以内	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○	○
		フェニックス顆粒水和剤	2,000倍	2回以内	収穫前日まで	○	○	○	○			
5	スピノシン系	ディアナSC ラディアントSC	2,500～ 5,000倍	併せて 2回以内	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○ ^{※1}	
	スピノシン系+ 物理的防除剤	ダブルシューターSE	1,000倍	2回以内 ^{※2}	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○	
6	アベルメクチン系	アフアーム乳剤	2,000倍	5回以内	収穫前日まで	○	○	○	○		○	
	ミルベメクチン系	アグリメック	500～1,000倍	3回以内	収穫前日まで	○	×	○		○	○	
30	イソキサゾリン系	グレーシア乳剤	2,000倍	2回以内	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○	
13	ピロール	コテツフロアブル	2,000倍	3回以内	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○ ^{※3}	
22A	オキサジアジン	トルネードエースDF	2,000倍	2回以内	収穫前日まで	○	×	○	○			
22B	セミカルバゾン	アクセルフフロアブル	1,000倍	3回以内	収穫前日まで	○	○	○	○			
UN	ピリダリル	プレオフロアブル	1,000倍	2回以内	収穫前日まで	○	○	○	○			
11A	生物農薬	エスマルクDF	1,000倍	—	発生初期(但し、収穫前日まで)	○	○	○	○ ^{※4}			

※1：コナジラミ類に対する希釈倍数は2,500倍のみでの登録、※2：スピノエース顆粒水和剤と併せた回数、

※3：ミカンキイロアザミウマでの適用、※4：野菜類での適用。

★農薬を使用する際には必ず最新の農薬登録情報を確認してください★

農林水産省「農薬情報」https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/
 // 「農薬登録情報提供システム」<https://pesticide.maff.go.jp/>

当情報は青森県農業・就農情報サイト「農なび青森」(<https://www.nounavi-aomori.jp/>)に掲載しています。

青森県病害虫防除所 担当：技師 齋藤 三季

〒030-0113 青森市第二問屋町 4-11-6

TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900 E-mail:byogaichu@pref.aomori.lg.jp